

山梨県がん対策推進計画(第2次) アクションプラン

平成26年度版

山 梨 県



目 次

1 第1章 山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランとは -----	P 1
2 第2章 各施策別の取組と推進体制	
1 がんの予防 -----	P 3
①たばこ対策 -----	P 3
②感染に起因するがんの対策 -----	P 7
③生活習慣改善 -----	P10
2 がんの早期発見 -----	P13
3 がん医療の充実 -----	P17
4 がんに関する相談支援と情報提供及び小児がん・希少がんへの取組 -----	P20
5 がん登録及びがん研究 -----	P23
6 がんの教育・普及啓発 -----	P26
7 がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組 -----	P28
3 第3章 数値目標一覧 -----	P30
4 参考資料	
山梨県がん対策推進計画(第2次)概要版 -----	P34
山梨県がん対策推進計画(第2次)における市町村の取組一覧 -----	P35
山梨県がん対策推進計画(第2次)におけるがん診療連携拠点病院の取組一覧 -----	P62
山梨県がん対策推進計画(第2次)における学校・教育委員会の取組一覧 -----	P70

第1章 山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランとは

(1) 第2次山梨県がん対策推進計画

山梨県は、平成20年度から24年度までの5年間を計画期間とする「山梨県がん対策推進計画」を策定し、がん対策を総合的かつ計画的に推進してきました。

平成24年度には、「山梨県がん対策推進計画」の見直しを行い、新たな課題を含んだ「山梨県がん対策推進計画(第2次)」を策定しました。この計画の期間は、平成25年度から平成29年度までの5年間としています。

また、この計画では「がんによる死亡者の減少」、「全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上」、「がんになっても安心して暮らせる社会の構築」を全体目標として、「がんの予防」「がんの早期発見」「がん医療の充実」「がんに関する相談支援と情報提供」「がん登録」「がん研究」「小児がん・希少がんへの取組」「がんの教育・普及啓発」「がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組」の9つの柱を分野別施策として掲げ、5年後の目指すべき目標と取組の方向性を示しています。

(2) アクションプランの目的

「山梨県がん対策推進計画(第2次)」に掲げた個別目標をもとに、具体的な対処方針や、県、市町村、保健医療従事者、関係団体、患者とその家族を含む県民のそれぞれの役割や推進方法を具体的に示すことで、がん対策の一層の推進を図ることを目的としています。

(3) アクションプランの内容

アクションプランは、がん対策推進計画を具現化するために次の内容を検討、設定しました。

- ① 9つの分野別施策ごとに、目標項目、達成目標の設定及びがんに関する直近の統計データを掲げることで現状分析を行う。
- ② それぞれの目標に対して、県、市町村、保健医療従事者、関係団体、県民等のそれぞれの取組の方向性や推進体制を設定する。
- ③ 県がん対策推進協議会の意見を聴取する等、計画の進捗状況を明確にする。

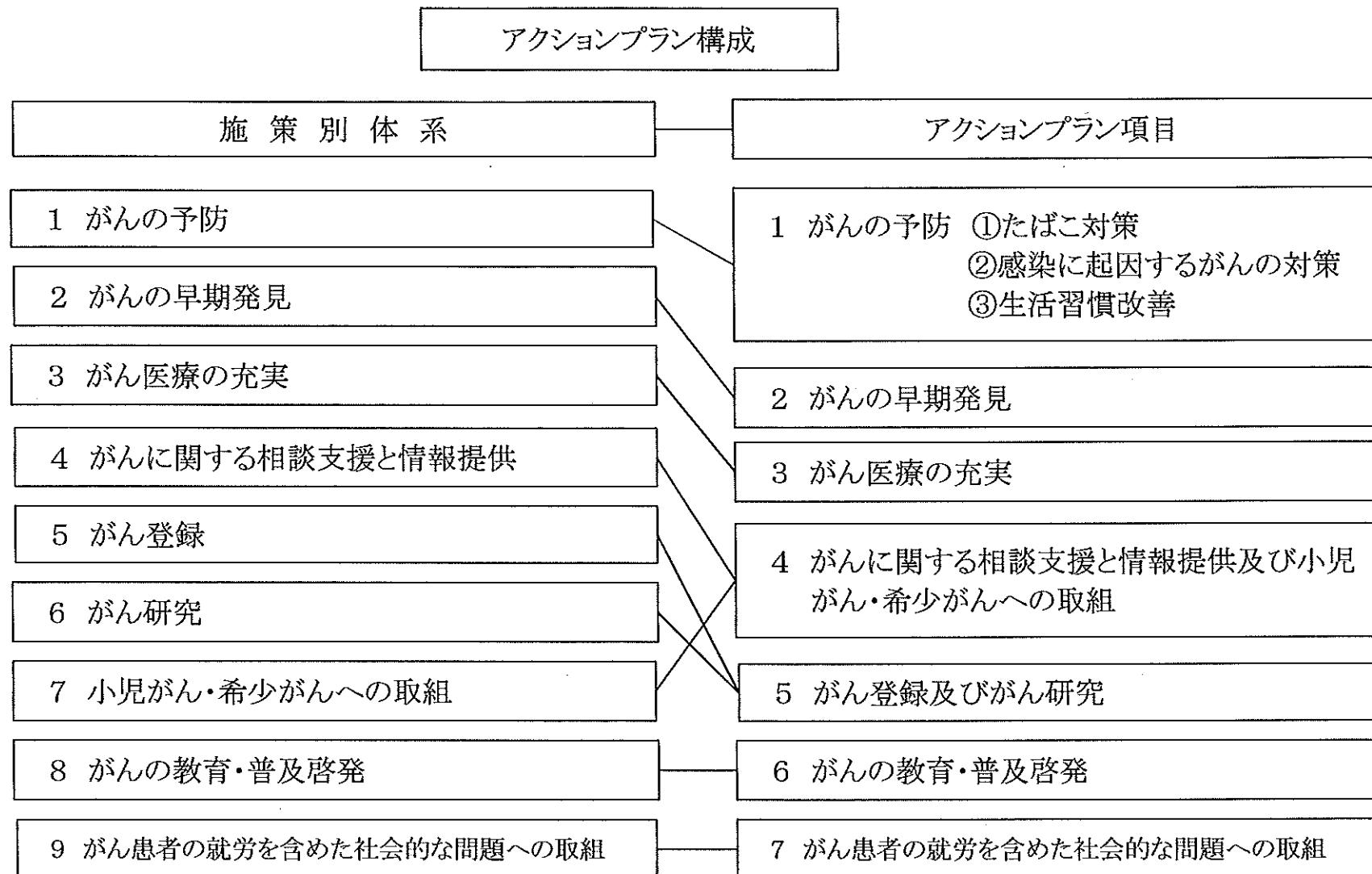
(4) アクションプランの期間と評価

アクションプランの期間は「山梨県がん対策推進計画(第2次)」の期間である平成29年度までの期間とします。

また、国の動向や協議会の意見を踏まえつつ、がんをめぐる状況変化を的確に捉えた上で、必要がある場合はアクションプランを見直すことします。さらに、数値目標等の達成状況については、毎年、協議会で評価、検討し、数値目標については、必要に応じて修正していきます。

(5)アクションプランの構成

がん計画の9つの分野別施策とともに、目標、現状及び平成29年度の達成目標とその目標を達成するための県、市町村、保健医療従事者、関係団体、事業者、県民の取組の方向性を具体的に示します。アクションプランの構成は次のとおりです。



第2章 各施策別の取り組みと推進体制

1 がんの予防 ①たばこ対策

【目標項目】

- 喫煙をやめたい人がやめることによる成人喫煙率の低下(平成34年度までに13.9%)
- 未成年者の喫煙率 0% (平成34年度まで)
- 受動喫煙で不快な思いをしている人の割合の減少
- 敷地内禁煙の事業所の増加
- 禁煙支援プログラムを県内市町村に普及(5年以内に100%)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
成人喫煙率	(H21) 成人喫煙率 21.2% (参考 男性 37.2%、女性 8.3%)	(H34) 成人喫煙率 13.9%	県民栄養調査
未成年者の喫煙率	(H23) 高3男子 3.6%、高3女子 2.6% 中1男子 0.9%、中1女子 0.0%	(H34) 高3男子 0%、高3女子 0% 中1男子 0%、中1女子 0%	子どもの喫煙等 母子保健関係調査
受動喫煙で不快な思いをしている人の割合	(H21) 48.5% 官公庁施設 5.1%、医療・福祉施設 6.7% 学校 4.2%、職場 29.4%、飲食店 59.7%	(H29) 減少	県民栄養調査

目標項目	計画策定時	目標値	出典
敷地内禁煙事業所の割合	(H22) 県の機関 14.9%、市町村の機関 3.7%、 国の機関 2.1%、小学校 79.7%、 中学校 75.8%、高等学校 85.0%、 支援学校 91.7%、大学・短大 12.5%、 民営事業所 5.9%、病院 28.3%	(H29) 増加	山梨県喫煙対策実施状況調査
禁煙支援プログラムの普及	(H23) 10市町村	(H29) 27市町村	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
たばこの害の普及啓発						
県民	喫煙の健康への影響等に関する正しい知識を持ち必要な注意を払う					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●企業・団体との連携によるたばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発 ●たばこ対策や喫煙の健康への影響に関するリーフレットの作成 ●たばこ対策や喫煙の健康への影響等に関する広報活動の実施 ●たばこ対策や喫煙の健康への影響に関する講演会の開催 	世界禁煙デー、禁煙週間街頭キャンペーン イベント開催時の健康ブースの出展 リーフレットの作成(静岡、神奈川との共同制作) 県広報誌、ホームページ等を活用した広報活動 講演会の開催(年1回)				
市町村	●たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進					
医療従事者	●喫煙の健康への影響等の普及啓発					
事業者 関係団体	●世界禁煙デーや禁煙週間にあわせたたばこ対策やたばこの健康に及ぼす影響等の普及啓発					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
防煙教育の推進						
県民	●家庭や地域において、未成年者への防煙対策に努力する					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●学校敷地内全面禁煙の推進 ●学校との連携による児童、生徒への防煙に関する学習活動の推進 ●県内大学、短期大学の学生を対象とした防煙に関する学習活動の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の敷地内禁煙の推進 小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成 健康教育(出前講座)の実施 健やかカレッジ宣言事業 				
市町村	●市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進					
学校 教育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ●県や市町村との連携による児童、生徒への防煙教育の実施 ●地域や家庭との連携による喫煙、受動喫煙対策の実施 ●敷地内禁煙の促進と実態調査の実施 					
医療従事者	●地域や学校における防煙対策への協力・支援					
禁煙希望者に対する支援						
県民	●禁煙希望者は、積極的に禁煙治療や禁煙支援プログラムを活用する					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●健康相談の実施 ●禁煙支援者の育成 ●禁煙支援事業所との連携による禁煙支援 	<ul style="list-style-type: none"> 各種イベント開催時に健康増談コーナーを設置 禁煙支援研修会の実施(年1回) 禁煙支援アドバイザーの育成 禁煙サポート薬局・薬店の募集 				
市町村	●禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー					
医療従事者	●禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援					
事業者	●職員に対する防煙教育と禁煙希望者への支援					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
受動喫煙防止対策の推進						
県民	●受動喫煙の影響についての知識を持ち、公共施設、職場等での受動喫煙防止対策の実施に協力					
県	●喫煙に関する調査の実施 ●学校、企業等との連携による敷地内禁煙・分煙の推進		禁煙対策実施状況調査(隔年) 禁煙・分煙推進事業の実施		○	
市町村	●受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施					
医療従事者	●受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施					
事業者	●受動喫煙対策の啓発と事業所等の受動喫煙対策の実施					

1 がんの予防 ②感染に起因するがんの対策

【目標項目】

- 子宮頸がん予防ワクチン接種率(5年以内に95%)
- 子宮頸がん予防ワクチンを知っている人の割合(5年以内に100%)
- 肝がんの75歳未満年齢調整死亡率を平成28年度までに全国平均まで改善

注) 子宮頸がん予防ワクチン接種については、厚生労働省健康局長から平成25年6月14日付け、健発0614第1号、「ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種について(勧告)」において、「積極的に勧奨すべきではない」とされたことから、子宮頸がん予防ワクチン接種に関する取組を当面の間見合わせる。(地方自治法第245条の4第1項に規定する勧告)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
子宮頸がん予防ワクチン接種率	(H23) 小学6年生 90.5% 中学3年生 87.2%	(H29) 小学6年生 95.0% 中学3年生 95.0%	子宮頸がん予防ワクチン接種促進補助金実績報告
子宮頸がん予防ワクチンを知っている人の割合	(H23) 参考値 68.6%	(H29) 100%	
肝がんの75歳未満年齢調整死亡率を平成28年度までに全国平均まで改善	(H22) 山梨県 8.8 全 国 7.6	(H28) 全国値まで改善	人口動態調査
市町村検診でC型肝炎ウイルスの感染が判明した者の医療機関受診率の向上	(H22) 46.9%	(H28) 95.0%	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
普及啓発と学校現場での学習活動						
県民	<ul style="list-style-type: none"> ●肝炎に関する正しい知識を持ち、予防や早期発見について必要な注意を払う ●子宮頸がん予防ワクチンについて理解し、対象年齢者はワクチン接種に努力(予防接種法の定期ワクチン化により努力義務) ●HTLV-1に関する正しい知識を持ち必要な注意を払う 					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●正しいがん予防の知識の普及啓発と研修会等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・肝炎及び肝がん ・子宮頸がん予防ワクチン接種及び子宮頸がん検診 ・HTLV-1 ●学校との連携による児童、生徒への防煙に関する学習活動の推進 ●肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 ●子宮頸がん予防ワクチンに関する調査 	<ul style="list-style-type: none"> 街頭キャンペーンの開催 イベント開催時の健康ブースの出展 県広報誌、地域情報誌、ホームページ等を活用した広報活動 肝炎予防普及講習会の開催(年4回) HTLV-1予防講習会の開催 小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成 健康教育(出前講座)の実施 肝疾患コーディネーターの養成 				
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん予防の普及啓発を推進 ●子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 ●肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発 					
学校	●県や市町村との連携による児童、生徒へのがん予防の実施					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん予防の普及啓発 ●肝疾患コーディネーターの養成 					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
普及啓発と学校現場での学習活動						
事業者	●職員に対するがん予防の啓発、研修会等の開催 ●肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発					
関係団体	●患者会による患者同士の情報交換、学習の場の提供					
肝炎対策の推進と医療体制の整備						
県	●肝炎対策の進捗管理と評価 ●医療体制の整備 ●肝炎に関する専門医療機関、拠点病院の選定	肝炎対策協議会の開催(年1回) 医療ネットワークの構築 肝疾患医療体制の周知				
医療従事者	●肝炎に関する医療体制の整備					
肝炎、肝がんの早期発見、早期治療						
県民	●検査でC型肝炎ウイルス陽性の場合は、必ず医療機関を受診する					
県	●ウイルス性肝炎、肝がん検診の推進 ●肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進 ●肝炎患者へのインターフェロン治療費の助成	保健所におけるウイルス性肝炎無料検査の実施 肝臓硬度測定器による肝がん検診の推進 県ホームページ等を活用した広報活動 肝炎患者インターフェロン治療助成事業				
市町村	●肝炎ウイルス検査の実施 ●肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー ●肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 ●肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進					
医療従事者	●専門的な知識、技能を有する従事者の確保					

1 がんの予防 ③生活習慣改善

【目標項目】

- 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の減少(34年度までに、男性 10. 1%、女性 2. 9%)
- 運動習慣の増加(34年度までに、20～59歳男性 35. 0%・女性 40. 0%、60歳以上男性 55. 0%、女性 55. 0%)
- 野菜と果物の摂取量の増加(34年度までに、野菜摂取量 350g、果物摂取量 100g未満者の割合 24. 0%)
- 塩分摂取量の減少(34年度までに、8g)

【数値目標】

目標項目	計画策定時 (H21)	目標値 (H34)	出典
生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	男性 11. 9% 女性 3. 4%	男性 10. 1% 女性 2. 9%	県民栄養調査
運動習慣	(H23) 20～59歳 男性 23. 0% 女性 29. 6% 60歳以上 男性 45. 0% 女性 45. 4%	(H34) 20～59歳 男性 35. 0% 女性 40. 0% 60歳以上 男性 55. 0% 女性 55. 0%	県民健康づくり 実践状況調査
野菜と果物の摂取量	(H21) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 47. 6%	(H34) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 24. 0%	県民栄養調査
塩分摂取量	(H21) 11. 1g	(H34) 8. 0g	県民栄養調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
健やか山梨21(第2次)に基づく健康増進の推進						
県民	●健康づくりに取り組む					
県	●健やか山梨21(第2次)の推進	健やか山梨21推進会議(年1回)・推進部会(年2回)の開催 健康づくり作品(図面・標語・ポスター)の募集、展示、優秀作品の表彰 健やか山梨21推進大会における普及啓発、県民を対象とした健康づくりの研修会(年1回) いきいき山梨ねんりんピック「健康フェア」の開催				
市町村	●市町村健康増進計画の推進					
学校	●山梨教育振興プランにおける健康づくりの推進					
事業者	●職域における健康づくりの推進					
関係団体	●団体の特色を活かした健康づくりの推進					
生活習慣病の発症予防						
県民	●生活習慣病予防について正しい知識を持ち、取り組む					
県	●関係者の連携の促進 ●生活習慣病予防の普及啓発	地域・職域保健連携推進協議会の開催(県2回、2次医療圏域各2回) 小規模事業所担当者を対象とした生活習慣病予防講習会の実施(保健所ごと各2回) 事業所・学校等における健康出前講座(保健所随時) 生活習慣病予防ポスターの作成と配布、バス車内掲示 健康ウォーキング教室の開催(県民の日等) 保健指導実施支援研修会の開催 運動指導者等の研修会の開催				

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
生活習慣病の発症予防						
県	●生活習慣病予防対策の従事者の資質向上	運動指導者等の研修会の開催 保健指導実施支援研修会の開催				
市町村	●健康増進事業等の実施					
学校	●健康的な生活習慣についての学習活動					
医療従事者	●重症化予防の推進					
事業者	●定期健康診断の実施					
医療保険者	●特定健診・保健指導等の実施					
関係団体	●団体の特色を活かした生活習慣病予防の推進					
食育の推進・食生活改善の促進						
県民	●食生活に関する正しい知識を持ち、食生活改善に努力する					
県	●指導者人材の育成 ●栄養調査の実施(5年ごと)	栄養管理研修会の開催(年1回) 食生活改善自主グループの育成、支援		県民栄養調査の実施		
市町村	●食育の推進・食生活改善の促進					
関係団体	●県と連携、協働した食育の推進、食生活改善の促進					

2 がんの早期発見

【目標項目】

- がん検診受診率の向上(5年以内に50%)
 - *胃・肺・大腸は当面40%とする
 - *受診率の算定については、40歳から69歳(子宮がんは20歳から69歳)までを対象とする
 - *目標値は中間評価を踏まえ、必要な見直しを行う
- 精密検査受診率の向上(5年以内に100%)
- 全ての市町村における、精度管理・事業評価及び科学的根拠に基づくがん検診の実施(5年以内に100%)

【数値目標】

目標項目	計画策定期	目標値	出典
がん検診受診率	(H22)*69歳以下の検診受診率 胃がん 37.4% 肺がん 31.9% 大腸がん 29.0% 子宮頸がん 31.3%(過去2年40.5%) 乳がん 40.9%(過去2年49.4%)	(H29)*69歳以下の検診受診率 胃がん 50.0% 肺がん 50.0% 大腸がん 50.0% 子宮頸がん 50.0% 乳がん 50.0%	国民生活基礎調査
精密検査受診率	(H22) 76.0%	(H29) 100.0%	山梨県生活習慣病検診管理指導協議会報告書
市町村における、精度管理・事業評価及び科学的根拠に基づくがん検診の実施	(H23) 19市町村(70.4%)	(H29) 27市町村(100.0%)	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
がん検診受診率向上に向けた普及啓発						
県民	●がん検診の内容や必要性を正しく理解し、積極的に受診する ●家族や知り合い、同僚等にがん検診受診を勧める					
県	●企業・民間団体、がん体験者等との連携によるがん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	企業・民間団体・がん体験者等との協働による各種イベント・キャンペーンの開催、リーフレットの作成 企業・団体で構成する「がん予防サポートチーム」の募集拡大と活動支援 保育園、幼稚園との連携による子から親に向けたがん検診受診メッセージ事業の実施 県広報誌、ホームページ等を活用した広報活動				
市町村	●がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 ●子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力					
医療従事者	●がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発					
事業者	●企業のCSRとしてのがん検診受診に関する普及啓発への取組					
関係団体	●がん予防サポートチームへの参加による普及啓発活動 ●子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力					
がん検診受診を含めたがん予防に関する学習活動の推進						
県民	●家庭において、がん検診受診を含むがん予防について話し合う					
県	●学校との連携による児童、生徒へのがん予防に関する学習活動の推進 ●がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成 健康教育(出前講座)の実施 がん検診の受診、がん予防等に関する講演会の開催				
市町村	●市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進					
学校 教育委員会	●県や市町村との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動の実施					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進						
県民	●がん検診、精密検査の必要性を理解し、受診する					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●県内の職域等を含めたがん検診受診率の把握 ●がん検診実施機関や医療機関との連携・協力による精密検査未受診者の把握と受診勧奨システムの充実 ●生活習慣病検診管理指導協議会におけるがん検診の精度管理・事業評価の検討と市町村、検診機関への助言・情報提供等の技術的支援 	<p>がん検診実施機関の協力による職域・個人受診者を含むがん検診受診者数の検討・把握</p> <p>精密検査実施機関への結果報告の協力依頼</p> <p>生活習慣病検診管理指導協議会及び各部会による評価・検討</p> <p>市町村担当者会議・検診機関連絡会議による評価結果・課題等のフィードバックと情報提供</p> <p>市町村、検診機関への個別の技術的支援</p> <p>地域がん登録から得られるがん罹患集計結果の情報提供</p> <p>県ホームページを利用し情報提供</p>				
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●精密検査実施医療機関の名簿作成と公表 ●対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 ●対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 ●がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 ●検診受診の利便性向上に向けた取組 ●要精密検査者に対する個別受診指導の実施 ●がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 ●要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等) 					
医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ●精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める ●精密検査受診者の結果報告還元への協力 					
検診機関	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診を受診しやすい環境整備 ●精度管理としての要精密検査者の結果把握に努める 					

実施主体別取組内容		H25	H26	H27	H28	H29
がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進						
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●従業員ががん検診を受診できる環境整備 ●従業員に向けたがん検診受診に関する研修会等の開催や個人への受診勧奨 					
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●精密検査実施医療機関名簿の更新 					
がん検診の精度管理と質の向上						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●市町村のがん検診実施状況の調査、把握 ●生活習慣病検診管理指導協議会におけるがん検診の精度管理・事業評価の検討と市町村、検診機関への助言・情報提供等の技術的支援 	<p>がん検診実施状況調査、聞き取り</p> <p>生活習慣病管理指導協議会及び各部会による評価・検討</p> <p>市町村担当者会議、検診機関連絡会議の開催</p> <p>市町村、検診機関への個別の技術的支援</p> <p>生活習慣病検診従事者指導講習会の開催</p> <p>細胞診従事者の養成・確保を目的とした生活習慣病検診従事者指導講習会(細胞診)の開催</p> <p>胃集団検診追跡調査の実施</p> <p>検査精度向上事業(検査精度向上及び標準化実現のための精度管理試験)の実施</p>				
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 ●がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 ●生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 ●科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ●事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 					
検診機関	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診事業評価に必要な各指標を市町村に提供 ●科学的根拠に基づいた精度の高いがん検診の実施 ●事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施 ●がん検診従事者講習会への積極的な参加 					
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん検診の精度管理・事業評価の実施 					
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●科学的根拠に基づく検診の理解と実施に向けた支援 ●がん検診従事者の資質向上のための研修会等の開催 					

- 3. がん医療の充実**
- ①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進
 - ②がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成
 - ③がんと診断された時からの緩和ケアの推進
 - ④地域の医療・介護サービス提供体制の構築

【目標項目】

- すべての拠点病院で、チーム医療の体制を整備(3年以内)
- 手術療法、放射線療法、化学療法の更なる質の向上を図るとともに、地域での各種がん治療に関する医療連携を推進する
- 国での検討を踏まえ、拠点病院などにおける専門医配置の有無等、がん患者にとって分かりやすい情報提供を行う(5年以内)
- がん医療の質の向上を図るために、地域でのがん医療を担う専門の医療従事者の育成を推進する
- がん診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得する
　拠点病院においては、がん診療に携わる全ての医師が緩和ケア研修を修了することを目標とする(5年以内)
- 拠点病院を中心に緩和ケアチームや緩和ケア外来などの専門的な緩和ケアの提供体制の整備の促進と質の向上を図る(3年以内)
- 国における拠点病院のあり方の検討結果を踏まえ、その機能を更に充実させる(5年後)
- がん患者が住み慣れた家庭や地域での療養や生活を選択できるよう、在宅医療・介護サービス提供体制の整備を図るために人材育成を推進する

【数値目標】

項目	計画策定時	目標値	出典
多職種でのチーム医療の体制を整備	-	(H27) すべての拠点病院で整備 ・多職種で構成された放射線治療チームの設置 ・多職種で構成された化学療法チームの設置 ・各種専門医師、歯科医師との連携による質の高い周術期管理体制の整備	

目標項目	計画策定時	目標値	出典
専門医配置の有無等、がん患者にとって分かりやすい情報提供を行う	-	(H29) すべての拠点病院で情報提供体制を整備	
医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得	-	(H29) すべての拠点病院で、がんに携わる全ての医師が緩和ケア研修を修了	
専門的な緩和ケアの提供体制の整備の促進と質の向上	-	(H27) すべての拠点病院で整備 ・専門的な緩和ケアの提供体制	

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26(県)	H27	H28	H29
①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進						
②がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん医療に携わる医療従事者の育成、資質向上への支援 ●放射線療法、化学療法、手術療法の推進 ●拠点病院への支援及び必要時の指導 ●医科歯科連携の推進への支援 ●医療機関の専門医の配置等の分かりやすい情報提供 	<p>国立がん研究センター、や拠点病院等が実施する研修会の情報提供、周知徹底</p> <p>がん医療従事者の育成、資質向上への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)</p>				
医療機関 (医療従事者)	<ul style="list-style-type: none"> ●医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める ●がん種ごとのカンファレンス(キャンサーボード)を開催するなどの確な診断と治療を行う診療体制整備に努める ●手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める 					

実施主体別取組内容		H25	H26(県)	H27	H28	H29
①放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進						
②がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成						
医療機関 (医療従事者)	<ul style="list-style-type: none"> ●医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める ●各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める 					
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●医科歯科連携事業の推進 ●会員の資質向上のための研修会等の開催 					
③がんと診断された時からの緩和ケアの推進						
④地域の医療・介護サービス提供体制の構築						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん診療に携わる医療従事者の育成、資質向上のための緩和ケア研修の開催 ●緩和ケアに関する効果的な普及啓発と研修会の実施 ●切れ目のない在宅医療の提供体制整備の促進 ●地域連携クリティカルパス(クリニカルパス)の積極的活用のための働きかけ ●地域完結型の医療・介護サービスを提供できる体制整備と情報提供 	<p>国立がん研究センターや拠点病院等が実施する研修会の情報提供、周知徹底</p> <p>がん医療従事者の育成、資質向上への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)</p> <p>医療従事者等に対する在宅緩和ケア研修会の開催(年1回)</p> <p>在宅ターミナルケア研修会の開催(年1回)</p> <p>緩和ケアの普及啓発用パンフレットの作成、配布</p> <p>在宅ターミナルケア等地域連絡会議の開催(各保健福祉事務所単位)</p>				
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 ●地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化 					
医療機関 (医療従事者)	<ul style="list-style-type: none"> ●緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 ●拠点病院連絡協議会緩和ケア部会の開催 ●拠点病院における緩和ケア研修の開催 ●緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める ●在宅療養支援診療所等との勉強会の開催 					
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●緩和ケア、在宅医療や療養に関する啓発や講演会の開催 ●ターミナルケアに関する相談の実施 					

4 がんに関する相談支援と情報提供 及び 小児がん・希少がんへの取組

【目標項目】

- 本県で実施している相談支援の活動状況について、県民への周知、理解を図り、相談支援センター及びがん患者サポートセンターの利用件数を増加させる
- 相談支援に従事する相談員(ピア・サポートを含む)の質の向上と適正な人材の配置を行う(5年以内)
- 拠点病院の相談支援センターと地域の県がん患者サポートセンターの連携体制の構築を図る(5年以内)
- 小児がん患者、希少がん患者や経験者及びその家族が安心して暮らせるための県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備(5年以内)

【数値目標】

目標項目	計画策定期	目標値	出典
相談支援センター及びがん患者サポートセンターの利用件数	—	年間の利用件数 増やす	健康増進課調査
相談支援相談員の質の向上と適正な人材配置	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターに配置 ・がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等	健康増進課調査
拠点病院の相談支援センターと地域の県がん患者サポートセンターの連携体制	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターと連携が図れる	健康増進課調査
県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターにおいて体制の整備が図れる	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26(県)	H27	H28	H29
相談支援、情報提供を担う人材の育成と資質向上						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん相談支援センターにおける相談員育成、資質向上への支援 ●がん患者ピアサポーターの充実と資質向上 		<p>国立がん研究センターが実施する研修会の情報提供、周知徹底</p> <p>相談員の研修と配置への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)</p> <p>がん患者ピアサポート研修会の開催</p> <p>がん患者ピアサポーターの資質向上のための研修会の開催 (がん患者サポートセンター委託)</p>			
医療機関	●医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める					
関係団体	●相談員の資質向上のための研修会の開催					
相談支援・情報提供の推進						
県民	<ul style="list-style-type: none"> ●相談窓口の利用とがん情報の活用 ●ピアサポート研修への参加とピアサポートとしての活動 ●患者会、患者サロン等の開設、運営 ●県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用 					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 ●県内の情報を盛り込んだがんに関する統一した情報提供 ●地域におけるがん患者相談の推進 		<p>県広報誌、ホームページを利用した相談窓口の紹介と業務内容のPR</p> <p>保健所窓口、がん患者サポートセンター等を利用したリーフレット設置によるPR</p> <p>拠点病院連絡協議会との協働による、がん治療、療養、相談支援に関する冊子の作成と内容の見直し、更新</p> <p>がん患者療養生活手帳の作成・普及啓発</p> <p>山梨県がん患者サポートセンターの設置と運営の企画</p>			
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 ●県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用 					

実施主体別取組内容		H25	H26(県)	H27	H28	H29
相談支援・情報提供の推進						
医療機関	<ul style="list-style-type: none"> ●拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR ●がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介 ●拠点病院連絡協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の見直し、更新 ●がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子を活用 					
関係団体	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者サポートセンターの運営 ●がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 					
相談支援体制整備と連携体制の構築						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●相談支援センターと他の相談機関との連携・協力体制への支援 ●小児がん拠点病院、他都道府県の医療機関と県内の拠点病院を中心とした医療機関との連携の推進 	相談支援センターと他の相談機関との連携促進		関東甲信越地域小児がん医療提供体制協議会の構成員として各関係機関との連携促進		
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める ●拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める ●拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める ●拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催 					

5 がん登録 及び がん研究

【目標項目】

- 国による法的位置づけの検討結果を踏まえ、地域がん登録事業への協力医療機関数の増加や、予後調査体制の構築により、がん登録の精度を向上させる
- 地域がん登録から得られた罹患数や罹患率、生存率等の数値と検診データを組み合わせた分析を行い、県民、患者、医療従事者、行政担当者、研究者が活用しやすいがん登録を実現する
- 平成25年度までに、ゲノム解析センターの整備を図る
- ゲノム解析を含む、がん医療やがん研究について、普及啓発事業を通じて県民に正しい情報を提供し理解を得る

【数値目標】

目標項目	計画策定期	目標値	出典
がん登録の精度向上	(H20罹患集計) DCN 29.8% DCO 11.8%	I/M 2.34 MV 76.2% 向上させる	全国がん罹患モニタリング集計
活用しやすいがん登録	—	活用しやすいがん登録の実現	—
ゲノム解析センターの整備	—	(H25) ゲノム解析センターの開設	—
がん医療・がん研究の理解	—	理解者の増加	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26(県)	H27	H28	H29
地域がん登録事業の精度向上とデータの活用						
県民	●地域がん登録事業の正しい理解					
県	●地域がん登録事業の一層の充実と精度の向上					
		地域がん登録の意義や内容の普及啓発				
		届出票未提出の医療機関に対する個別の協力依頼				
		生存確認調査の実施				
		がん登録事業推進委員会による事業評価と精度管理				
		全国がん罹患モニタリング集計へのデータ提出				
	●がん登録事業実務者・医療機関担当者の資質向上					
		地域がん登録実務者の国立がん研究センターが実施する研修会への参加				
		県内医療機関の地域がん登録担当者に対する研修会の開催				
	●院内がん登録への支援					
		県内の院内がん登録実施状況把握と普及				
		国立がん研究センター・拠点病院等が実施する研修会の情報提供、周知徹底				
		拠点病院の院内がん登録への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)				
	●地域がん登録データの有効活用					
		地域がん登録データの分析				
		地域がん登録データの公表				
		2009年、2010年データ(確定値)	2011年データ(確定値)			
		2011年データ(暫定値)	2012年データ(暫定値)			
		県がん対策推進計画の評価指標として活用				
		届出協力医師の研究のための統計データ等の提供				
		市町村担当者会議の開催				

実施主体別取組内容		H25	H26(県)	H27	H28	H29
地域がん登録事業の精度向上とデータの活用						
市町村	<ul style="list-style-type: none"> ●県が実施する生存確認調査への協力 ●院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 ●地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力 ●院内がん登録実務者の育成と質向上のための研修参加への環境整備 ●院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し ●拠点病院連絡協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供 					
がん研究の推進						
県民	●がん研究に関する正しい理解と協力					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん研究の推進 ●がん研究に関する普及啓発 	がん研究への財政支援(ゲノム解析センター研究事業費) 県民を対象にした講演会の開催(年1回)				
市町村	●がん研究への協力					
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進 ●ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用 ●がん研究に関する研修会等の開催 					
関係団体	●がん研究の推進や協力					

6 がんの教育・普及啓発

【目標項目】

- 県内の小・中学校、高等学校等でのがんに関する普及啓発(学習活動)を5年以内に実施する
- 県民に対する効果的ながんの予防、早期発見、緩和ケア等の普及啓発活動を推進する
- がん患者とその家族が、がんを正しく理解し向き合っていけるための相談支援体制の整備を図る

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
学校でのがんに関する普及啓発 (学習活動)	—	(H29) 小・中学校、高等学校で、がんに関する普及啓発(学習活動)を実施する	健康増進課調査
県民に対する効果的な普及活動の推進	—	県民が、がん予防、早期発見、緩和ケア等について正しい理解ができる	健康増進課調査
相談支援体制の整備	—	すべての拠点病院で、県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備ができる	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26(県)	H27	H28	H29
がんに関する普及啓発(学習活動)						
県民	●がんの予防や早期発見の大切さを認識し、積極的に予防を図る					
県	●学校との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動の推進 ・がんの予防 (生活習慣改善、防煙、感染症に起因するがんの予防) ・がんの早期発見	小・中・高校における学習活動用リーフレットの作成 健康教育(出前講座)の実施				
市町村	●市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進					
学校 教育委員会	●県や市町村との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動 の実施					
県民への普及啓発						
県民	●がんに関して正しく理解する					
県	●企業・民間団体、がん体験者等との連携によるがん予防や早期発見、緩和ケア等の普及啓発の推進	県広報誌、ホームページを利用した情報提供 分かりやすく工夫した情報の提供(地域がん登録データ、がん検診の方法等) 県民を対象としたがん医療に関する講演会の開催(年1回)				
市町村	●がん予防等の普及啓発の推進					
医療従事者	●がん予防等の普及啓発の推進					
相談支援体制の整備						
県民	●ピアサポート研修への参加とピアサポートとしての活動 ●患者会、患者サロン等の開設、運営					
県	●相談支援センターやがん患者サポートセンターの相談支援、情報提供機能の強化 ●患者団体が実施する相談支援、情報提供活動への支援	機能強化への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金) 県ホームページを利用した情報提供・支援				
医療従事者	●相談支援センターの相談支援、情報 提供機能の強化					

7 がん患者の就労を含めた社会的な問題への取組

【目標項目】

- がんに関する正しい知識を持ち、がん患者の治療や療養について理解し、がん患者が仕事と治療の両立が図れる職場環境を整備できる事業所を増やす(5年以内)
- 拠点病院の相談支援センター及び地域の県がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置する(5年以内)

【数値目標】

目標項目	計画策定時	目標値	出典
がん患者が仕事と治療の両立が図れる事業所	—	(H29) 増やす	健康増進課調査
社会的な問題に対応できる相談員を配置	—	(H29) 拠点病院の相談支援センター及び地域の県がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置	健康増進課調査

【具体的取組】

実施主体別取組内容		H25	H26(県)	H27	H28	H29
がんの正しい理解のための事業所に向けた普及啓発						
県	<ul style="list-style-type: none"> ●企業・民間団体、がん体験者等との連携によるがんに関する正しい知識の習得と環境整備に向けた普及啓発の推進 	企業・民間団体・がん体験者等との協働による各種イベント・キャンペーンの開催、リーフレットの作成 産業労働部との連携による広報誌「やまなし労働」を通じた啓発 産業労働部との連携による研修会等での普及啓発 産業保健推進連絡事務所との連携による研修会開催 がん検診受診率向上プロジェクトによる事業者への啓発活動 企業・団体で構成する「がん予防サポートチーム」への呼びかけ				
事業者	<ul style="list-style-type: none"> ●調査の実施 	事業所における環境整備状況把握				
就労を含めた社会的な問題への取組	<ul style="list-style-type: none"> ●がんに関する正しい理解 ●従業員ががんを予防し、がん検診を受診できる環境の整備 ●従業員ががん患者となった時、安心して療養できる環境の整備 ●従業員ががん患者となった時、働きながらがんの治療が受けられる環境の整備 ●家族ががん患者になった時、安心して看護出来る環境の整備 					
県	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者サポートセンターの機能強化の推進 ●拠点病院の相談機能強化への支援 	がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員の配置検討及び配置 拠点病院への財政支援(がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金)				
医療従事者	<ul style="list-style-type: none"> ●がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮 ●拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める ●拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める 					

第3章 数値目標一覧

【全体目標】

目標項目	計画策定時	第2次計画策定時	目標値	出典
がんによる死者の減少「がんの年齢調整死亡率(75歳未満)の20%減少」	(H17) 男女計(人口10万対) 全がん年齢調整死亡率 86.3 胃 12.4 大腸 11.6 肝臓 14.9 肺 12.3 乳房 7.6 子宮 3.5	(H22) 男女計(人口10万対) 全がん年齢調整死亡率 78.2 胃 11.2 大腸 9.6 肝臓 8.8 肺 12.5 乳房 8.3 子宮 4.4	(H22) 男女計(人口10万対) 全がん年齢調整死亡率 69.0	人口動態統計 国立がん研究センター・がん対策情報センター「がん死亡統計」
全てのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上				
がんになっても安心して暮らせる社会の構築	—			

【数値目標】

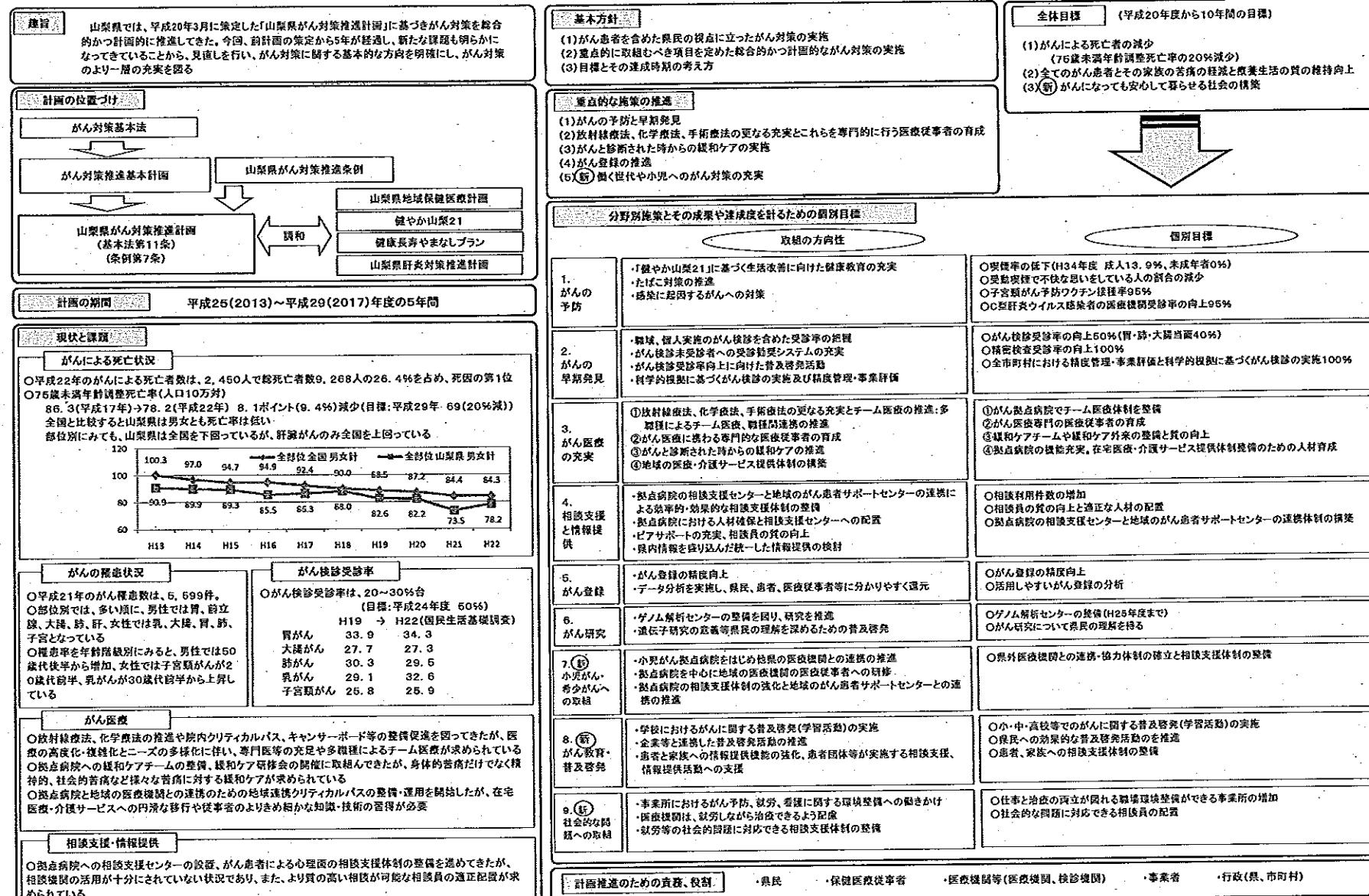
目標項目	計画策定時	目標値	出典
がんの予防	成人喫煙率 (H21) 成人喫煙率 21.2% (参考 男性 37.2%、女性 8.3%)	(H34) 成人喫煙率 13.9%	県民栄養調査
	未成年者の喫煙率 (H23) 高3男子 3.6%、高3女子 2.6% 中1男子 0.9%、中1女子 0.0%	(H34) 高3男子 0%、高3女子 0% 中1男子 0%、中1女子 0%	子どもの喫煙等母子保健関係調査
	受動喫煙で不快な思いをしている人の割合 (H21) 48.5% 官公庁施設 5.1%、医療・福祉施設 6.7% 学校 4.2%、職場 29.4%、飲食店 59.7%	(H29) 減少	県民栄養調査
	敷地内禁煙事業所の割合 (H22) 県の機関 14.9%、市町村の機関 3.8%、 国の機関 2.1%、小学校 79.7%、 中学校 75.8%、高等学校 85.0%、 支援学校 91.7%、大学・短大 12.5%、 民営事業所 5.9%、病院 28.3%	(H29) 増加	山梨県喫煙対策実施状況調査
禁煙支援プログラムの普及 (H23)	10市町村	(H29) 27市町村	健康増進課調査

目標項目	計画策定時	目標値	出典	
がんの予防	子宮頸がん予防ワクチン接種率 子宮頸がん予防ワクチンを知っている人の割合 肝がんの75歳未満年齢調整死亡率を平成28年度までに全国平均まで改善 市町村検診でC型肝炎ウイルスの感染が判明した者の医療機関受診率の向上 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合 運動習慣 野菜と果物の摂取量	(H23) 小学6年生 90.5% 中学3年生 87.2% (H23) 68.6% (H22) 山梨県 8.8 全 国 7.6 (H22) 46.9% (H21) 男性 11.9% 女性 3.4% (H23) 20～59歳 男性 23.0% 女性 29.6% 60歳以上 男性 45.0% 女性 45.4% (H21) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 47.6%	(H29) 小学6年生 95.0% 中学3年生 95.0% (H29) 100% (H28) 全国値まで改善 (H28) 95.0% (H34) 男性 10.1% 女性 2.9% (H34) 20～59歳 男性 35.0% 女性 40.0% 60歳以上 男性 55.0% 女性 55.0% (H34) 野菜摂取量350g・果物摂取量100g未満の者 24.0% (H34) 8.0g	子宮頸がん予防ワクチン接種促進補助金実績報告 人口動態調査 健康増進課調査 県民栄養調査 県民健康づくり実践状況調査 県民栄養調査 国民生活基礎調査
	塩分摂取量	(H21) 11.1g	(H34)	県民栄養調査
	がん検診受診率	(H22)*69歳以下の検診受診率 胃がん 37.4% 肺がん 31.9% 大腸がん 29.0% 子宮頸がん 31.3%(過去2年40.5%) 乳がん 40.9%(過去2年49.4%)	(H29)*69歳以下の検診受診率 胃がん 50.0% 肺がん 50.0% 大腸がん 50.0% 子宮頸がん 50.0% 乳がん 50.0%	国民生活基礎調査
	精密検査受診率	(H22) 76.0%	(H29) 100.0%	山梨県生活習慣病検診管理指導協議会報告書
	市町村における、精度管理・事業評価及び科学的根拠に基づくがん検診の実施	(H23) 19市町村(67.9%)	(H29) 27市町村(100.0%)	健康増進課調査

目標項目	計画策定時	目標値	出典
がん医療の充実	多職種でのチーム医療の体制を整備	—	(H27) すべての拠点病院で整備 ・多職種で構成された放射線治療チームの設置 ・多職種で構成された化学療法チームの設置 ・各種専門医師、歯科医師との連携による質の高い周術期管理体制の整備
	専門医配置の有無等、がん患者にとって分かりやすい情報提供を行う	—	(H29) すべての拠点病院で情報提供体制を整備
	医療従事者が基本的な緩和ケアを理解し、知識と技術を習得	—	(H29) すべての拠点病院で、がんに携わる全ての医師が緩和ケア研修を修了
	専門的な緩和ケアの提供体制の整備の促進と質の向上	—	(H27) すべての拠点病院で整備 ・専門的な緩和ケアの提供体制
相談支援・援助希望情報が報ん提供	相談支援センター及びがん患者サポートセンターの利用件数	—	年間の利用件数 増やす 健康増進課調査
	相談支援相談員の質の向上と適正な人材配置	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターに配置 ・がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等 健康増進課調査
	拠点病院の相談支援センターと地域の県がん患者サポートセンターの連携体制	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターと連携が図れる 健康増進課調査
	県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備	—	(H29) すべての拠点病院の相談支援センターにおいて体制の整備が図れる 健康増進課調査
がん登録研究録	がん登録の精度向上	(H20罹患集計) DCN 29.8% DCO 11.8% I/M 2.34 MV 76.2%	向上させる 全国がん罹患モニタリング集計
	活用しやすいがん登録	—	活用しやすいがん登録の実現 —
	ゲノム解析センターの整備	—	(H25) ゲノム解析センターの開設 —
	がん医療・がん研究の理解	—	理解者の増加 健康増進課調査

目標項目		計画策定時	目標値	出典
がん普及の啓発教育	学校でのがんに関する普及啓発(学習活動)	—	(H29) 小・中学校、高等学校で、がんに関する普及啓発(学習活動)を実施する	健康増進課調査
	県民に対する効果的な普及活動の推進	—	県民が、がん予防、早期発見、緩和ケア等について正しい理解ができる	健康増進課調査
	相談支援体制の整備	—	すべての拠点病院で、県外医療機関との連携・協力体制の確立と相談支援体制の整備ができる	健康増進課調査
就労的な含め問題た社会	がん患者が仕事と治療の両立が図れる事業所	—	(H29) 増やす	健康増進課調査
	社会的な問題に対応できる相談員を配置	—	(H29) 拠点病院の相談支援センター及び地域の県がん患者サポートセンターに社会的な問題に対応できる相談員を配置	健康増進課調査

山梨県がん対策推進計画(第2次)の概要



山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【甲府市】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容(※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	まちなか健やかサロン「脱メタバコ教室」にて実施
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	まちなか健やかサロン「脱メタバコ教室」にて実施
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	まちなか健やかサロン、母子健康手帳交付時に実施
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	
		○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	集団健診及び個別医療機関健診で実施
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	陽性者にはその後の受診状況の確認を実施
		× 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		市民からの個別の相談に応じて周知と活用をはかる
がんの早期発見	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	第2次健やかいいき甲府プランに基づいた事業の実施
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	甲府市食育推進計画に基づいて事業を実施
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診個別勧奨通知の実施。広報やホームページ等を利用して周知
		○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	○ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	システムを導入し検診台帳を整備している
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	40歳以上を対象にがん検診個別勧奨通知の郵送及び乳がん検診クーポン未利用者への受診勧奨
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	精検依頼票を用いた個別受診指導
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	精密検査実施医療機関や検診実施医療機関との連携をとった精密検査受診者の把握
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	精検結果不明者へ電話と郵便による連絡及び受診勧奨
		○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
がん医療の充実	緩和ケアの推進 地域医療体制構築	○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
	相談支援・情報提供	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	各関係機関と連絡・調整・同伴訪問等
		○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
地域がん登録 がん研究	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	がん検診手帳での普及・啓発
		○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	相談室等で必要とされる方への配布
	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	市民課を通じて協力
	がん研究の推進	△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
		○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 甲斐市 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	・甲斐市第2次健康増進計画及び食育推進計画の推進
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	・総合健診結果説明会にて知識の普及啓発、保健指導
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	・健康教室の実施
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	・総合健診、人間ドックにて肝炎ウイルス検査を同時実施
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 △ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	・食生活改善推進員会との協働
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施 ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 × 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	・全戸配布の健診希望調査にてがん検診の周知 ・広報によるPR
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	・成人式にて検診の必要性を伝えるパンフレット配布
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	・総合健診、人間ドックにて特定健診・がん検診・肝炎ウイルス検査を同時実施 ・40歳以上のがん検診無料化 ・総合健診での託児 ・健診未受診者への受診勧奨 ・精査者の未受診者の把握や受診勧奨
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
	がん医療の充実	△ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
	相談支援・情報提供	△ 相談支援等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 △ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
	地域がん登録がん研究	△ 地域がん登録事業の精度向上とデータの活用 △ 県が実施する生存確認調査への協力 △ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 △ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 ○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 中央市 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 ○ がん予防の普及啓発を推進	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○ 肝炎ウイルス検査の実施	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		× 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		× 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 × 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	* 子宮がん検診受診率の向上 成人式、地域の大学生、親にむけたパンフレットを作成し配布
	がん検診の学習活動	× 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	× がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		× 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		× 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	県が実施する生存確認調査への協力	
		× 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		× 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	× がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 昭和町 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)	
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	・健診、結果報告会、母子手帳交付時での喫煙についての普及啓発や禁煙外来の周知	
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	・思春期教室中の防煙教育	
	禁煙希望者支援	○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー		
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施		
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進 △ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 △ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	・地域組織やイベントでのがん予防の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施 ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 × 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進		
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	・健康増進事業計画に沿った事業展開	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	・生活習慣病予防、改善の健康教室	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進		
	がん早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	・検診案内の個別通知、愛育会と連携した取り組み(子宮頸がん、乳がん) × 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
		がん検診の学習活動	・市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	・検診未受診者へのリコールを検討 ・がん無料クーポン券の交付 ・健診報告会での保健指導 ・要精査者の把握と未受診者への電話連絡	
		がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進		
		がん検診の精度管理と質の向上	× がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 × 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 △ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
		がん医療の充実	△ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 △ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
		相談支援・情報提供	△ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 △ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
	地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△ 県が実施する生存確認調査への協力 △ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 × 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	・依頼があれば内容に応じて随時協力していく
		がん研究の推進	△ がん研究への協力	・依頼があれば内容に応じて随時協力していく

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 南アルプス市 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	1. 市民組織を通じて研修会等での各種がんに関する情報提供及び検診の啓蒙・啓発
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	2. 肺がん検診結果返却時の禁煙周知
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	3. 禁煙希望者に対して必要に応じた支援はしているが、禁煙支援プログラムは使用していない。
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	4. 40~60歳(5歳間隔)での肝炎検診未実施者への受診勧奨
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○ 肝炎ウイルス検査の実施	
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		× 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
	健康増進の推進	△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
		○ 市町村健康増進計画の推進	
		○ 生活習慣病の発症予防	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	1. 総合健診申し込み後の申し込みに関する確認作業(電話等)及びがん検診をPRし検診を勧奨する。
		○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	2. がん検診推進事業対象者への受診勧奨ハガキの送付
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	3. 精密検査未受診者への受診確認及び勧奨
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	4. 大腸がん無料検診のご案内時に他の検診の受診勧奨
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
がん医療の充実	がん検診の精度管理と質の向上	○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
		○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	1. 福祉総合相談課との連携
	地域医療体制構築	△ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	1. 地域相談支援センターの周知
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	1. データを活用した各種がん検診の精度管理の向上
		○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 菅崎市 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健康教室参加者、肺がん検診(喀痰)受診者の喫煙者に対し禁煙指導の実施
	防煙教育の推進	× 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	○ がん予防の普及啓発を推進		出前塾、集団健康教育において、がんについての知識の普及
	普及啓発と学校現場での学習活動	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		× 肝疾患...ディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	総合健診において、40~60歳の5歳刻みの方で未受診の方に受診勧奨の実施
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		× 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		× 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	健康アップ教室、陸上ウォーキング教室、水中教室支援の実施
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	食生活改善推進員との連携した指導の実施
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	広報、健康カレンダー、街頭啓発、懸垂幕、HPを活用した普及啓発の実施
	がん検診の学習活動	△ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
		○ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	出前塾、地区別健康教育時に、がん検診の必要性についての啓発
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	未受診者への勧奨通知
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	広報、健康カレンダー、HPを活用した受診内容説明の実施
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	要精密検査率及び精密検査受診率の把握
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	精密検査未受診者への受診勧奨の実施
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進 地域医療体制構築	△ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	窓口でのパンフレット等の設置
		△ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 北杜市 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	●第2次北杜市健康増進計画「気づき 築く 健康ほくと～みんなで支える健康づくり～」を平成24年度から5年間実施
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	○総合健診(特定健診・がん検診(子宮頸がん検診を除く)・骨量検査)
	禁煙希望者支援	○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	○国保人間ドック
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	○健診結果報告会
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	○健康教室
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	○健康相談
		○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	○肝友会(患者会)との連携を図り講演会、学習会の実施
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	○健康づくり推進協議会の開催
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	○保健福祉推進員との協働
		× 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	○食生活改善推進員との協働
		○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	○愛育会との協働
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	○広報、回覧、ホームページ等を活用したPR活動
		○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	○各地区組織の会合等を利用したPR活動
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	○市内小中学校との連携
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	○未受診者への受診勧奨(はがき、電話等)
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	○がん検診推進事業
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	○総合健診時に送迎バス運行
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	○総合健診時の託児
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	○要精検者で精検未受診者に受診勧奨
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	○子宮頸がん検診を地区巡回型(車検診)と医療機関(施設検診)のいずれかを選択可能
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		△ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	○がん拠点病院のパンフレットを窓口に設置
		× 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【笛吹市】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	・ポスター、広報の活用
	防煙教育の推進	× 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	・禁煙教室
	禁煙希望者支援	○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	・集団検診結果説明会で喫煙者に個別支援
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 × がん予防の普及啓発を推進	・集団健診および国保人間ドックで、肝炎ウイルス検査実施。要精密検査者受診勧奨
	普及啓発と学校現場での学習活動	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○ 肝炎ウイルス検査の実施	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		× 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		× 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 ○ 予から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	・がん検診の受診勧奨(通知・広報・健康教育など) ・がん検診推進事業【大腸がん検診】
	がん検診の学習活動	× 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	・働く女性の健康支援のためのがん検診推進事業【乳がん・子宮がん検診】 ・要精密検査者の受診勧奨 ・検診委託医療機関との連携
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	× がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	・介護保険関係者や医療機関、訪問看護ステーションとの連携
	地域医療体制構築	○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		△ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	× がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 山梨市 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	母子手帳交付時・乳児健診時、結果説明会時に保健指導
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進 △ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 △ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施 ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 ○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	特定健康診査時、対象者に実施 結果説明会で、保健指導
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	市町村健康増進計画に基づき推進
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
	がんの早期発見	○ がん検診受診率向上普及啓発 ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	広報、CATV、個人通知で、がん予防普及啓発を推進
がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	がん検診の学習活動	○ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	広報、CATV、個人通知により受診勧奨 子宮がん20歳、乳がん40歳無料クーポン券配布
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	検診予約制、土・日曜日検診実施
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
		○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 ○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
		○ 県が実施する生存確認調査への協力 △ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 △ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
地域がん登録がん研究	がん研究の推進	△ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【甲州市】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容(※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	小6を対象とした防煙教育の実施。中学での集会活動で実施 禁煙外来の照会 保健環境委員会、健康づくりの会等で健康教育の実施 中1~高1の女子に助成 個別面接により結果を返却 個人相談時、栄養士対応 中間評価と見直しを実施 食育計画にそって、食育推進会議において各プロジェクトにより推進
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進 △ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 △ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施 ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー × 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 ○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
	がん早期発見	○ がん検診受診率向上普及啓発 ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
がん検診の学習活動	がん検診の学習活動	○ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	個別に保健だより当で啓発 健康診断希望調査での整備 乳がん検診・子宮がん検診の未受診者へ受診勧奨の実施 コール・リコールの実施
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	直接にて結果の返却。精検実施医療機関、受診方法など丁寧に説明し受診を促す 精検未受診者への個別受診勧奨を実施(電話)
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	有効性の確立されていないがん検診は検討のうち導入を見送っている。
	がん医療の充実	○ 緩和ケアの推進 ○ 地域医療体制構築	
	相談支援・情報提供	○ 相談支援・情報提供の推進	
	地域がん登録がん研究	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 ○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
		○ 県が実施する生存確認調査への協力 ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 ○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【市川三郷町】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	年間を通じ禁煙ポスターを掲示
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	関係機関(医療機関や保健所等)と連携を図り、防煙教室の実施を検討する
	禁煙希望者支援	○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	健診後の結果説明会において、禁煙者に対し個別で禁煙指導実施、禁煙教室の実施
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	△ がん予防の普及啓発を推進	広報誌を通じての周知
		○ 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	各地区健診会場にて希望者に実施。人間ドックでは必須項目として検診を実施
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	健診後の結果説明会において、陽性者に対し個別で対応
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
がんの早期発見	健康増進の推進	△ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	食生活改善推進員の料理講習による食育及び食生活の改善の促進
	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	健診受診勧奨のポスターを作成し、町内への掲示を実施
		△ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	受診医療機関からのデータを町のシステムに取り入れ受診率の把握
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	広報誌や回覧を通じての検診の受診勧奨や未受診者への電話勧奨を実施する
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	精査未受診者には、個別通知後電話等でフォローを実施
		△ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
がん医療の充実	緩和ケアの推進 地域医療体制構築	△ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		△ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
	相談支援・情報提供	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
		△ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
		○ 県が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
		○ がん研究への協力	子宮頸がんHPV検査治験への協力

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【富士川町】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容(※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・高校2年生以上女性に対する町の子宫頸がん予防ワクチン費用の助成(1回7,500円を限度に3回まで)事業は、25年度をもって終了。 ・肝がん検診の2次検診として、ハイリスク者(200名)に対し、フィプロスキャン検査を実施。 ・町内小中学校と協力し生活習慣病予防、タバコ対策事業を実施。
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	○ がん予防の普及啓発を推進	○ がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	普及啓発と学校現場での学習活動	△ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○ 肝炎ウイルス検査の実施	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		○ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	<ul style="list-style-type: none"> ・がん精検者には個別面接で返却し、受診勧奨実施 ・がん精検未受診者には検診実施年度内に2回受診勧奨通知実施 ・子宮がん検診で25, 30, 35歳を対象にHPV検査の併用検診を実施 ・胃がん予防の一つとしてピロリ菌感染及び除去の知識の普及のため、総合健診会場にて、希望者によるピロリ菌抗体検査の実施。(町の費用助成は無し、会場の提供、知識の普及のみ、胃部レントゲン検診との併用をすすめる)
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	△ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		△ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 ・県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用
	地域医療体制構築	△ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 △ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・がん研究への協力
	地域がん登録がん研究	○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	△ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【早川町】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容(※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	「肝臓病教室」;年1回 専門医による講義 他 年1~2回 肝疾患既往者の情報交換等 特定健診と同時にファイプロスキャン検査を実施
	防煙教育の推進	× 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	△ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 ○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施 ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー ○ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 × 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
	がん早期発見	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 △ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	× 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進 ○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	特定健診と同時実施
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ、検診の実施体制を改善 ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
	がん医療の充実	△ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発 ○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
	相談支援・情報提供	△ 相談支援・情報提供の推進 ○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△ 県が実施する生存確認調査への協力 ○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 ○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
		○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 身延町 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	・妊娠届出時に妊婦アンケートによる喫煙状況の把握と禁煙指導を実施。
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	・特定保健指導および健診結果説明会対象の喫煙者に対して、禁煙指導やニコチン依存度チェックをして、希望者に禁煙外来一部助成事業を実施。
	禁煙希望者支援	○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	○ がん予防の普及啓発を推進		・小6を対象に接種券を発行。積極的接種奨励は厚生労働省の方針に従い再開予定。
	普及啓発と学校現場での学習活動	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種奨励	
		△ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	・巡回健診:40歳以上の希望者(今まで未検査の方)に実施。人間ドック:必須項目として実施。
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	・「健康増進計画」(H25~34)の推進。
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	・「食育推進計画」(H26~35)の推進。関係機関や食生活改善推進員による食生活の改善。
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	・広報への掲載。全戸に健診パンフレットの郵送。保健推進員会での学習会実施と受診奨奵。
	がん検診の学習活動	△ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
		△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	・健診全戸調査、受診奨奵の実施。未受診者対策として再通知や電話による受診奨奵、追加健診の実施。
		○ 対象者個人に対する受診奨奵、未受診者への再勧奵	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		△ 要精密検査未受診者への受診奨奵の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△ 県が実施する生存確認調査への協力	・依頼により協力。
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	○ がん研究への協力	・依頼により協力。

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 南部町 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	・広報誌での積極的な啓発
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	・福祉健康まつり、町民体育祭での積極的な啓発
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 ○ がん予防の普及啓発を推進	
	普及啓発と学校現場での学習活動	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○ 肝炎ウイルス検査の実施	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 △ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	・特定健診と同時実施 ・土曜日、日曜日の検診実施 ・人間ドック助成(35歳、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、62歳、65歳)
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	・精密検査未受診者に対しての個別受診勧奨の実施
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		△ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	・関係者による、在宅医療連携協議会を開催し課題を検討する
	地域医療体制構築	○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 △ 県、拠点病院推進協議会で作成する冊子の活用	
	地域がん登録がん研究	○ 県が実施する生存確認調査への協力	・要請により実施する
		△ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	△ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【都留市】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容(※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	・高校生の体験学習やパパさんクラス等で禁煙指導を実施。
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	・小中学校の養護教諭と連携し実施。
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	・本庁・病院・保健福祉センター内は禁煙。その他公共の施設等は禁煙・分煙を実施。
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	・広報等や出前健康講座等で検診の重要性について普及啓発を行う。
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	・健診の結果説明会等で肝疾患についての情報提供の実施。
		○ 肝炎ウイルス検査の実施	・特定健診時に同時実施。
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	・結果通知や電話等で個別フォローをしていく。
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	・健診機関と協力し、健診実施に向けた計画の作成。
	健康増進の推進	○ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	・広報やCATV等を活用した周知の実施。
		○ 市町村健康増進計画の推進	
		○ 健康増進事業等の実施	
がんの早期発見	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	・食生活推進員と協力して地域活動を実施。
	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	・検診前、健康講座を開催、また広報等やCATVでがんについての市の状況等を掲載。
		○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	・市内の金融機関、スーパー等にがん検診のポスターの掲示、パンフレット設置
	がん検診の学習活動	○ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	・システムによる住民の受診状況の把握に努める。
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	・がん無料クーポン券対象者への個人通知と未受診者通知の実施。
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	・特定健診との同日実施。土日の受診も可能としている。
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	・健診実施機関と連携し、精検未受診者の把握や受診結果の把握に努める。
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	・大腸がんにおいて精検未受診者に対し、電話や通知にて受診勧奨の実施。
		○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
がん医療の充実	がん検診の精度管理と質の向上	○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	・がん検診指針に基づいた検診実施。
		△ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
		○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	・窓口にパンフレット等を配置する。
相談支援・情報提供	地域医療体制構築	○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	・市立病院や医師会等にがん検診の状況等を提供し、連携を図る。
		○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
地域がん登録がん研究	相談支援・情報提供の推進	△ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	・検診後の相談窓口を明確にし、個別相談を実施。
		○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	○ がん研究への協力		

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 大月市 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
		△ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	△ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	△ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【上野原市】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健診結果返却時、禁煙指導や禁煙外来を紹介する。
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	養護教諭との連携により、吸い始めないための中学生へのたばこの教育について検討する。
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	医療機関の禁煙外来と連携し、再喫煙防止に向け定期的な保健指導の実施を検討する。
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診推進事業の実施
		△ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	がん検診推進事業未受診者への受診勧奨と状況把握を実施する。
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	21歳、41歳のがん検診無料化を行い、受診勧奨を実施する。
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	要精密検査未受診者へ、個別通知及び電話等による受診勧奨を実施する。
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 小菅村 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	喫煙所へのポスターを貼り、タバコの害や受動喫煙の害を周知
	防煙教育の推進	△ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	健診時に禁煙希望の有無を確認し、希望がある人へは個別フォロー実施
	禁煙希望者支援	○ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	がん検診勧奨ポスターや未受診者への個別アプローチ
	受動喫煙防止対策	△ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	子宮頸がん予防ワクチン対象者へは個別通知を送付
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	40歳の人、40歳以上で肝炎ウイルス検査未実施の人へ無料で肝炎ウイルス検査を実施
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種奨奨	市町村健康増進計画の見直し、策定を実施
		× 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	食生活改善推進委員と共同で健康教育実施
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	
		△ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		× 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		× 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	△ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	がん検診勧奨ポスターや未受診者への個別アプローチ
		× 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	5歳刻みの人にがんクーポン配布
	がん検診の学習活動	× 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	集団検診日を2日間設け、休日でも受診できるようにした
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	× 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		× 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	× 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	地域ケア会議を行い、医療・福祉・保健の連携を密におこなっている
	地域医療体制構築	○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	対象者へ冊子を渡したりしている
		○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		× 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		× 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【丹波山村】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	広報掲載、防災無線で周知(「たばこと健康について考え方」週間:5/31~6/6と11/9~11/15、ポスター掲示
	防煙教育の推進	× 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	△ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	村施設の分煙・禁煙対策
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	広報掲載、健診周知(全戸チラシ配布)、健康教育(サロン等)
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		× 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	特定健診の際、希望者に実施する
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	検診機関等と相談しながら進めていく
		△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	「第6次健康増進計画」の推進
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	食生活改善推進員会を中心に実施する
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	各種がん検診の周知(全戸チラシ配布)
	がん検診の学習活動	× 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
		× 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		△ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	がん無料クーポン券対象者への個人通知と未受診者への通知実施
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	対象者へ送付・勧奨
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	特定健診との同日実施
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	がん検診実施検査機関より精検受診結果の把握
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	精検未受診者に対し、訪問・電話にて受診勧奨を実施する
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	県の報告依頼には応えていく
		△ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		△ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	× がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	窓口でのパンフレット等設置
		△ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	× 県が実施する生存確認調査への協力	依頼があれば協力します
		△ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		× 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	△ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【富士吉田市】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容（※2）
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健康まつりで喫煙チェックの実施。喫煙対策について検討していく。
	防煙教育の推進	× 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施 ○ がん予防の普及啓発を推進	庁舎内に喫煙所を設けて分煙。 小中学校音楽会ロビーにて保護者へのがん検診の受診勧奨。
	普及啓発と学校現場での学習活動	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		× 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	当該年度40歳の方への肝炎ウイルス検査の実施。
		△ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		○ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	H25年度より肝臓硬度測定検査を実施。
		× 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	H26年度～30年度 富士吉田市第3期地域保健福祉計画
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	各種がん検診及び特定健診の実施、健康づくり教室の実施
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	H26年度に食育計画の作成予定。各種教室の実施。
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 × 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	従来の取り組み以外にがんパック検診及び健康ポイントラリーの実施、出張がん検診の実施
	がん検診の学習活動	× 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	健康管理システムにより、受診者や未受診者の把握を行い、年度内に数回対象者を抽出して個別通知するなど受診勧奨
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	乳がん、子宮がん、大腸がん検診のクーポン券の交付により受診の促進
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	委託検査機関と連携して市民の利便性が高まる検診方法のさらなる検討
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	乳がん集団検診やがん検診推進事業、肝臓硬度測定で受診した結果、要精検になった方に対して個別面談により結果返却と受診指導
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	がん検診実施検査機関より精検受診結果の把握
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	がん検診実施検査機関及び市から精密検査未受診者への受診勧奨
	がん検診の精度管理と質の向上	△ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	がん検診のチェックリストの作成により実施体制、方法の把握、必要により改善
		△ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	国が示すがん検診に関する指針の確認及びより効果的な検査方法の情報収集
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	がん検診のチェックリストの作成により実施体制、方法の把握、必要により改善
がん医療の充実	緩和ケアの推進	× 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	地域医師会や検診委託機関との連携
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		△ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	がん相談実施機関の周知
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		× 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画 △ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【道志村】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	小・中学校養護教員、保健師、教育委員会、保育士で道志村増進計画を確認する中で、たばこ・アルコールについて生徒への教育を学校サイドで実施した。地域では、健診結果説明会時にたばこの害について医師・保健師より指導を実施している。
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	保健学習の中で養教が中心になって指導してくれている
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	保健学習の中で養教が中心になって指導してくれている
		× 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	40歳以上の該当者に勧奨し実施
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	陽性者については随時個別対応をしていく。
		○ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	全額実費として実施する。事前に申込みを依頼し、調整の方向
		× 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
がんの早期発見	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	小・中学校養護教員、保健師、教育委員会、保育士で共有しながら計画を実施
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	母子から高齢者まで、食事と運動を焦点にあてて事業を実施
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	保育所・学校・食生活改善推進員等と連携しながら実施
	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	健康づくり推進委員さんにも協力依頼をしている
		○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	随時、協力していく予定。
	がん検診の学習活動	○ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	保護者に生活習慣病健診やがん検診の勧奨を含め依頼の予定システムに入力して管理。
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	国保特定健診対象者への勧奨とともにがん検診も勧奨する。
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	健診申込みを取る際に勧奨する。
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	個別に郵送する対象者には返信用の封筒を入れる。
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	郵送はせず説明をしながら手渡しをする。訪問もあり。
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	健診機関と村で期間をみながら勧奨している。
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	随時、協力していく予定。
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
がん医療の充実	緩和ケアの推進 地域医療体制構築	○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	情報をとりながら普及啓発する。
		○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
		○ 県が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	随時、協力していく予定。
		○ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	随時、協力していく予定。
		○ がん研究への協力	随時、協力していく予定。

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 西桂町 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	母子手帳交付時喫煙の害について説明
	防煙教育の推進	○ 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	小・中学校敷地内禁煙
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	庁舎内喫煙所を設けて分煙
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	町の広報誌でがん検診に関する情報を掲載
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		△ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	特定健診(40歳以上健診受診初めての方)・人間ドックでの肝炎ウイルス検査の実施
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	特定健診事後指導で肝疾患についての情報提供の実施
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	対象者に助成
		△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
がんの早期発見	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	保健事業実施計画の実践
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	食生活改善推進員の料理講習による食育及び食生活の改善の促進
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	国民健康保険加入者に対し健診調べ。がん検診と特定健診の同日実施。健康教室等で内容や情報提供
		○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	健康管理システムにより、受診者や未受診者の把握を行い、対象者を抽出個別通知をするなど受診勧奨
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	がん無料クーポン券対象者への個別通知
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	特定健診実施との同日実施・休日検診の実施
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	結果返却時個別指導の実施
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	検診実施機関と連携し精査未受診者の把握や受診結果の把握に努める
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	がん検診機関及び町から精査未受診者への受診勧奨
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
がん医療の充実	がん検診の精度管理と質の向上	○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		× 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
	緩和ケアの推進	× 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
相談支援・情報提供	地域医療体制構築	× 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
		○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
		○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
		○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 忍野村 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	総合健診受診時喫煙者の対し、パンフレットを渡し受動喫煙を防止する。 平成26年度よりハイリスク者に肝臓高度測定検査実施予定。
	防煙教育の推進	× 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	△ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	× がん予防の普及啓発を推進 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 × 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施 ○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー △ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 × 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 ○ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	× 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握 ○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨 ○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進 ○ 検診受診の利便性向上に向けた取組 ○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施 ○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握 ○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	○ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告 ○ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善 ○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施 ○ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	× 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	× 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	× がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
		× 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		× 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		× 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	○ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【 山中湖村 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	健診問診票より喫煙者へ、健診結果に禁煙のチラシを追加し配布 禁煙希望者には支援を実施しているが、プログラム化はされていない 公共施設は分煙と施設内喫煙を進めている 広報にて情報提供
	防煙教育の推進	× 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	△ 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	○ がん予防の普及啓発を推進		
	普及啓発と学校現場での学習活動	子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
		× 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝炎ウイルス検査の実施	健診にて同時実施 健診結果と同時に返却されるため、個別に結果説明を実施している 健診結果よりリスクの高い方へ測定の検査費用補助する
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	
		× 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	平成25年3月第7次を策定
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	生活習慣病予防教室の実施
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	地産地消や郷土料理の啓発
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	検診未受診者への受診勧奨 システム管理 葉書による受診勧奨 国事業を実施 健診との同時実施 健診結果報告会を実施し個別に返却し受診方法の説明する 委託事業所と協力し実施している 電話にて実施 委託事業所と協力し実施している
		△ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	△ 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
		○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		△ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		△ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
	がん検診の精度管理と質の向上	○ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		△ 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
		△ がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		△ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	必要時情報提供している 病院やステーションと連携を取っている
	地域医療体制構築	○ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	ちらしを配布
		△ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
地域がん登録がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△ 県が実施する生存確認調査への協力	住民課が実施している
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
		△ 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	△ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【鳴沢村】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠届出時、喫煙に関する保健指導の実施。 ・広報の利用。 ・特定健診の結果説明会時に、個別で指導を実施。
	防煙教育の推進	× 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	
	禁煙希望者支援	× 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発を推進	
		子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	
		○ 肝炎ウイルス検査の実施	・肝炎ウイルス検査未受診者に勧奨。
		○ 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	・陽性者の台帳により、フォローの実施。
		△ 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進	・医師会と連携し、精密検査対象者にフィロスキンを行い、費用は村が補助する。
	肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー	△ 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	
がんの早期発見	健康増進の推進	○ 市町村健康増進計画の推進	
	生活習慣病の発症予防	○ 健康増進事業等の実施	
	食育・食生活改善促進	○ 食育の推進・食生活改善の促進	
	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めと各健診前に個別通知と広報で周知を行う。 ・国保加入者の未受診者、大腸がん無料クーポン未受診者にハガキで勧奨を行う。 ・がん無料クーポン対象者への個別通知(乳がん・大腸がん・子宮がん) ・特定健診と同時実施。
		△ 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	
	がん検診の学習活動	× 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	
		○ 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	
		○ がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	
		○ 検診受診の利便性向上に向けた取組	
		○ 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	
		○ がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		○ 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
		×	
がん医療の充実	がん検診の精度管理と質の向上	× がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	<ul style="list-style-type: none"> ・精密検査費用を上限5,000円補助(胃・肝・大腸)。 ・精密検査対象者には、必ず面接で説明し受診勧奨を勧めている。 ・精密検査未受診者には、電話で個別フォローを実施。
		△ 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		△ 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		×	
相談支援・情報提供	緩和ケアの推進	○ 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	△ 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
地域がん登録がん研究	相談支援・情報提供の推進	×	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼があれば協力する。
		△ がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発	
	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	△ 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
		×	
		○ 県が実施する生存確認調査への協力	
		○ 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力	
	がん研究の推進	×	<ul style="list-style-type: none"> ・依頼があれば協力する。
		△ がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける市町村の取組【富士河口湖町】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	<input type="radio"/> たばこ対策や喫煙の健康への影響等の普及啓発を推進	・喫煙の害やリスクの知識の普及
	防煙教育の推進	<input type="radio"/> 市町村教育委員会との連携による防煙教育の推進	・中学校において防煙教育の実施
	禁煙希望者支援	<input type="radio"/> 禁煙支援プログラムによる禁煙希望者への支援とフォロー	・健診結果説明会時に禁煙希望の有無の確認と助言
	受動喫煙防止対策	<input type="radio"/> 受動喫煙対策の啓発と市町村施設の受動喫煙対策の実施	・町の施設における施設内禁煙の継続、・妊婦に対して受動喫煙の情報提供
	普及啓発と学校現場での学習活動	<input type="radio"/> がん予防の普及啓発を推進 <input checked="" type="checkbox"/> 子宮頸がん予防ワクチン推奨年齢(中1)への接種勧奨 <input checked="" type="checkbox"/> 肝疾患コーディネーターによる正しい知識の普及啓発	・健康科学大学との連携講座において生活習慣病予防教育
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	<input type="radio"/> 肝炎ウイルス検査の実施 <input type="radio"/> 肝炎ウイルス検査結果説明会時の保健指導の徹底と陽性者のフォロー <input type="radio"/> 肝臓硬度測定機による肝がん検診の促進 <input type="radio"/> 肝疾患の病態に応じたレシピの周知と活用推進	・41, 46, 51, 56, 61歳の無料検診実施(対象者には個別通知にて受診勧奨) ・結果説明会時の個別保健指導と陽性者のフォロー ・集団健診受診者で一定条件該当者にフィプロスキャン検査を補助。 ・結果説明会時の個別栄養指導の実施
	健康増進の推進	<input type="radio"/> 市町村健康増進計画の推進	・「第2期健康のまちづくり計画」(H25～H27)の推進
	生活習慣病の発症予防	<input type="radio"/> 健康増進事業等の実施	・若年者に対して健康診断の勧奨。
	食育・食生活改善促進	<input type="radio"/> 食育の推進・食生活改善の促進	・「食育推進計画」(H24～H28)の推進
	がんの早期発見	<input type="radio"/> がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発 <input type="radio"/> 子から親に向けたがん検診メッセージ事業(県)への協力	・広報、CATV、ちらし、ホームページ、通知等による普及啓発
がん検診の学習活動	がん検診の学習活動	<input type="radio"/> 市町村教育委員会との連携によるがんに関する学習活動の推進	・中学校において防煙教育の実施
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	<input type="radio"/> 対象者名簿(検診台帳)を整備し、受診率を把握	・個別通知案内と未受診者勧奨個別通知。
		<input type="radio"/> 対象者個人に対する受診勧奨、未受診者への再勧奨	・特定健診との同時実施。土日検診や託児の実施。一部地区での送迎の実施。
		<input type="radio"/> がん検診推進事業(がん無料クーポン券)の促進	・結果説明会での受診勧奨
		<input type="radio"/> 検診受診の利便性向上に向けた取組	・精検受診者の結果の把握と未受診者の追跡を実施
		<input type="radio"/> 要精密検査者に対する個別受診指導の実施	・検診実施機関と町の二重体制で受診勧奨を行なう
		<input type="radio"/> がん検診実施機関や精密検査実施医療機関との連携による精密検査未受診者や精密検査受診者の結果等の適切な把握	
		<input type="radio"/> 要精密検査未受診者への受診勧奨の促進(コール・リコールシステムの導入等)	
	がん検診の精度管理と質の向上	<input type="radio"/> がん検診事業評価に必要なプロセス指標を正確に把握し県に報告	
		<input type="radio"/> 生活習慣病検診管理指導協議会における事業評価結果や技術的助言を踏まえ検診の実施体制を改善	
		<input type="radio"/> 科学的根拠に基づいたがん検診の実施	
		<input type="radio"/> 事業評価のためのチェックリストによる自己点検の実施	
がん医療の充実	緩和ケアの推進	<input type="radio"/> 緩和ケアや在宅医療に関する普及啓発	
	地域医療体制構築	<input type="radio"/> 地域ネットワークづくりと関係者との連携の強化	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	<input type="radio"/> がん医療等に関する相談支援の活動状況の普及啓発 <input type="radio"/> 県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子の活用	
	地域がん登録がん研究	<input checked="" type="checkbox"/> 県が実施する生存確認調査への協力 <input type="radio"/> 院内がん登録を実施する医療機関が実施する生存確認調査への協力 <input type="radio"/> 地域がん登録事業のデータを活用したがん対策の企画	
	がん研究の推進	<input type="radio"/> がん研究への協力	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、市町村が平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【 山梨県立中央病院 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ 喫煙の健康への影響等の普及啓発	
	防煙教育の推進	○ 地域や学校における防煙対策への協力・支援	
	禁煙希望者支援	○ 禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発 △ 肝疾患コーディネーターの養成	
	肝炎対策推進と医療体制整備	○ 肝炎に関する医療体制の整備	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 専門的な知識、技能を有する従事者の確保	
	生活習慣病の発症予防	○ 重症化予防の推進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める ○ 精密検査受診者の結果報告還元への協力	
	・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進	○ 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	
がん医療の充実	・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成	○ がん種ごとのカンファレンス(キャンサーサポート)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める ○ 手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める ○ 医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める ○ 各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める	
	・緩和ケアの推進	○ 緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 ○ 拠点病院連絡協議会緩和ケア部会の開催 ○ 拠点病院における緩和ケア研修の開催	
	・地域医療・介護サービス提供体制構築	○ 緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める △ 在宅療養支援診療所等との勉強会の開催	
	相談支援・情報提供	相談支援・情報提供を担う人材育成と資質向上	
		○ 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【 山梨県立中央病院 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○ 拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR	
		○ がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介	
		○ 拠点病院連絡協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新	
		○ がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子を活用	
	相談支援体制整備と連携体制の構築	○ 拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める	
		○ 拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める	
		△ 拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める	
		× 拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力	
		○ 院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備	
		○ 院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し	
		○ 拠点病院連絡協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供	
	がん研究の推進	○ 都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進	
		○ ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用	
		○ がん研究に関する研修会等の開催	
がんの教育・普及啓発	県民への普及啓発	○ がん予防等の普及啓発の推進	
	相談支援体制の整備	○ 相談支援センターの相談支援、情報 提供機能の強化	
がん患者の就労・社会的問題への取組	就労を含めた社会的問題への取組	○ がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮	
		△ 拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める	
		△ 拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【 山梨大学医学部附属病院 】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	× 喫煙の健康への影響等の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・病院敷地内禁煙の徹底 ・肝疾患コーディネーター養成講習会の開催する ・山梨県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会を開催する
	防煙教育の推進	× 地域や学校における防煙対策への協力・支援	
	禁煙希望者支援	× 禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	○ がん予防の普及啓発	
		○ 肝疾患コーディネーターの養成	
	肝炎対策推進と医療体制整備	○ 肝炎に関する医療体制の整備	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 専門的な知識、技能を有する従事者の確保	
	生活習慣病の発症予防	× 重症化予防の推進	
がんの早期発見	がん検診受診率向上普及啓発	× がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・各がん種ごとのキャンサーボードを開催する ・多職種でのチーム医療の促進をする ・緩和ケア教室の開催 ・緩和ケア研修会の開催
	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	× 精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める	
		× 精密検査受診者の結果報告還元への協力	
がん医療の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成 	○ 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	<ul style="list-style-type: none"> ・各がん種ごとのキャンサーボードを開催する ・多職種でのチーム医療の促進をする ・緩和ケア教室の開催 ・緩和ケア研修会の開催
		○ がん種ごとのカンファレンス(キャンサーボード)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める	
		○ 手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める	
		○ 医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める	
		○ 各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める	
	・緩和ケアの推進	○ 緩和ケアに関する啓発や講演会の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア教室の開催 ・緩和ケア研修会の開催
		○ 拠点病院連絡協議会緩和ケア部会の開催	
	・地域医療・介護サービス提供体制構築	○ 拠点病院における緩和ケア研修の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア教室の開催 ・緩和ケア研修会の開催
		○ 緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める	
		○ 在宅療養支援診療所等との勉強会の開催	
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供を担う人材育成と資質向上	○ 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【 山梨大学医学部附属病院 】

区分		H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR	
		○	がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介	
		○	拠点病院連絡協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新	
		○	がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子を活用	
	相談支援体制整備と連携体制の構築	○	拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める	・社会福祉士の更なる配置を行う
		○	拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める	・他の拠点病院などとの情報提供、協力をを行う
		×	拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める	
		×	拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力	
		○	院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備	・研修参加への環境整備を行う
		○	院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し	
		○	拠点病院連絡協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供	・研修会へ参加し情報提供を行う
	がん研究の推進		都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進	
			ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用	
がんの教育・普及啓発	県民への普及啓発	○	がん予防等の普及啓発の推進	
	相談支援体制の整備	○	相談支援センターの相談支援、情報 提供機能の強化	
がん患者の就労・社会的問題への取組	就労を含めた社会的問題への取組	×	がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮	
		×	拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める	
		×	拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【市立甲府病院】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容(※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	×	喫煙の健康への影響等の普及啓発
	防煙教育の推進	×	地域や学校における防煙対策への協力・支援
	禁煙希望者支援	○	禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援
	受動喫煙防止対策	○	受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	がん予防の普及啓発 肝疾患コーディネーターの養成
	肝炎対策推進と医療体制整備	○	肝炎に関する医療体制の整備
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○	専門的な知識、技能を有する従事者の確保
	生活習慣病の発症予防	△	重症化予防の推進
	がん検診受診率向上普及啓発	△	がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発
がんの早期発見	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	×	精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める
		×	精密検査受診者の結果報告還元への協力
がん医療の充実	・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進 ・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める
		○	がん種ごとのカンファレンス(キャンサーボード)を開催するなどの確かな診断と治療を行う診療体制整備に努める
		○	手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める
		○	医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める
		○	各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める
	・緩和ケアの推進 ・地域医療・介護サービス提供体制構築	○	緩和ケアに関する啓発や講演会の開催
		○	拠点病院連絡協議会緩和ケア部会の開催
		○	拠点病院における緩和ケア研修の開催
		○	緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める
		×	在宅療養支援診療所等との勉強会の開催
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供を担う人材育成と資質向上	○	医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【市立甲府病院】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容(※2)
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	△ 拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR	地域がん診療連携拠点病院の指定
		○ がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介	
		○ 拠点病院連絡協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新	
		○ がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子を活用	
	相談支援体制整備と連携体制の構築	○ 拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める	
		○ 拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める	
		△ 拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める	
		○ 拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○ 院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力	市民公開講座・ふれあい健康講座(がんについて(題目未定))
		○ 院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備	
		× 院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し	
		○ 拠点病院連絡協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供	
	がん研究の推進	△ 都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進	
		○ ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用	
がんの教育・普及啓発	× がん研究に関する研修会等の開催		
がん患者の就労・社会的問題への取組	県民への普及啓発	○ がん予防等の普及啓発の推進	
	相談支援体制の整備	○ 相談支援センターの相談支援、情報 提供機能の強化	
	就労を含めた社会的問題への取組	○ がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮	
		○ 拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める	
		△ 拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める	

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【富士吉田市立病院】

区分	H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	たばこの害の普及啓発	○ 喫煙の健康への影響等の普及啓発	敷地内禁煙 禁煙外来で対応可能 敷地内禁煙のアナウンスで受動喫煙対策を実施
	防煙教育の推進	× 地域や学校における防煙対策への協力・支援	
	禁煙希望者支援	○ 禁煙希望者への禁煙治療及び相談支援	
	受動喫煙防止対策	○ 受動喫煙対策の啓発と医療機関の受動喫煙対策の実施	
	普及啓発と学校現場での学習活動	× がん予防の普及啓発 △ 肝疾患コーディネーターの養成	
	肝炎対策推進と医療体制整備	○ 肝炎に関する医療体制の整備	
	肝炎、肝がんの早期発見、早期治療	○ 専門的な知識、技能を有する従事者の確保	
	生活習慣病の発症予防	○ 重症化予防の推進	
	がん検診受診率向上普及啓発	○ がん検診の内容や必要性、受診率向上のための普及啓発	
がんの早期発見	がん検診受診率向上と精密検査未受診者へのフォローの促進	○ 精密検査を受けやすい医療体制整備の推進に努める ○ 精密検査受診者の結果報告還元への協力	毎月1回キャンサーボードを開催している 毎年5月に講演会を開催している 毎年10月に2日間かけて研修会を開催している。 緩和ケアチームの活動と緩和ケア外来の設置がされている。 訪問看護ステーションとの勉強会開催
	・放射線療法、化学療法、手術療法の更なる充実とチーム医療の推進	○ 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	
	・がん医療に携わる専門的な医療従事者の育成	○ がん種ごとのカンファレンス(キャンサーボード)を開催するなどの確な診断と治療を行う診療体制整備に努める ○ 手術療法、放射線療法、化学療法の各種医療チームを設置するなどの多職種でのチーム医療の促進に努める ○ 医科歯科連携や栄養管理、リハビリテーション等の職種間連携の促進に努める ○ 各診療科の連携、がん看護体制の更なる強化に努める	
がん医療の充実	・緩和ケアの推進	○ 緩和ケアに関する啓発や講演会の開催 △ 拠点病院連絡協議会緩和ケア部会の開催 ○ 拠点病院における緩和ケア研修の開催	
	・地域医療・介護サービス提供体制構築	○ 緩和ケアチームや緩和ケア外来などの緩和ケアの提供体制整備の促進に努める ○ 在宅療養支援診療所等との勉強会の開催	
	相談支援・情報提供	相談支援・情報提供を担う人材育成と資質向上	
		○ 医療従事者が研修を受けやすい環境整備と研修会等への積極的な派遣に努める	

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 未実施 ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成26年度に実施した主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける医療機関・医療従事者の取組【富士吉田市立病院】

区分		H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容(※2)
相談支援・情報提供	相談支援・情報提供の推進	○	拠点病院は、診療実績や相談支援センターの活動内容の公表とPR	山梨県がんサポートブックを発行(H26.2月発行) 山梨県がんサポートブックを発行(H26.2月発行)
		○	がん治療を行う医療機関では、相談支援センター、がん患者サポートセンター等の相談窓口及び活動内容について紹介	
		○	拠点病院連絡協議会でのがん医療等に関する冊子の作成と内容の直し、更新	
		○	がん治療を行う医療機関では、県、拠点病院連絡協議会で作成する冊子を活用	
	相談支援体制整備と連携体制の構築	△	拠点病院は、がん看護専門看護師、社会福祉士、臨床心理士等の相談支援センターへの配置に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、他の相談支援センター、がん患者サポートセンターとの情報共有、協力体制整備に努める	
		○	拠点病院の相談支援センターは、ピア・サポートによる相談支援との連携協力を図り適切な情報提供と相談支援に努める	
		△	拠点病院は、小児がん患者の早期発見や治療後のフォローアップ、希少がん患者の診断、治療に関する研修会の開催	
地域がん登録 がん研究	地域がん登録事業の精度向上とデータの活用	○	院内がん登録の実施と地域がん登録への積極的な協力	年間約500件提出している。 国立がんセンターでの研修を修了済み
		○	院内がん登録実務者の育成と資質向上のための研修参加への環境整備	
		○	院内がん登録情報からの医療機関体制等の評価、見直し	
		×	拠点病院連絡協議会院内がん登録部会における研修会の開催と情報提供	
	がん研究の推進	/	都道府県拠点病院では、ゲノム解析センターの整備を図り研究を推進	
		/	ゲノム解析センターでは、研究成果を、個々の遺伝子情報を基にした医療(オーダーメイド医療)や疾病管理に活用	
がんの教育・普及啓発	がん研究の推進	×	がん研究に関する研修会等の開催	
	県民への普及啓発	○	がん予防等の普及啓発の推進	
	相談支援体制の整備	○	相談支援センターの相談支援、情報提供機能の強化	
がん患者の就労・社会的問題への取組	就労を含めた社会的問題への取組	○	がん患者が働きながら治療が受けられるための配慮	年間約500件提出している。 国立がんセンターでの研修を修了済み
		○	拠点病院では、相談支援センターに社会的な問題に対応できる相談員を配置するよう努める	
		○	拠点病院では、就労に関し関係機関との連携の強化に努める	

※1 実施している ○ 今後取り組む予定 △ 未実施 ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成26年度に実施した主な事業内容(事業名称等)を記載。

山梨県がん対策推進計画(第2次)アクションプランにおける学校・教育委員会の取組

区分		H26(※1)	取組内容	H26年度の主な実施事業内容 (※2)
がんの予防	防煙教育の推進	○	県や市町村との連携による児童、生徒への防煙教育の実施	学校保健関係者研修会の開催予定
		○	地域や家庭との連携による喫煙、受動喫煙対策の実施	薬物乱用防止教育研修会開催、薬物乱用防止教室推進事業実施予定
		○	敷地内禁煙の促進と実態調査の実施	受動喫煙防止対策実施状況調査
	普及啓発と学校現場での学習活動	○	県や市町村との連携による児童、生徒へのがん予防の実施	学校保健関係者研修会の開催予定
		○	新やまなし育振興プランにおける健やかな体の育成	学校保健の推進 学校保健課題解決支援事業の実施
		○	健康的な生活習慣についての学習活動	保健学習推進の研修会開催予定
がんの早期発見	がん検診の学習活動	○	県や市町村との連携による児童、生徒へのがんに関する学習活動の実施	学校保健関係者研修会でのがん教育実践報告予定
がんの教育・普及啓発	がんに関する普及啓発(学習活動)	○		がん教育の実施状況調査実施予定

※1 現在実施している ○ 今後取り組む予定 △ 実施予定なし ×

※2 各区分の取組内容に即して、平成26年度に実施する主な事業内容(事業名称等)を記載。